



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社  
コード番号 6055 URL <https://www.j-materials.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 長谷 圭祐

TEL 059-399-3821

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,827	3.9	3,095	49.5	3,437	47.1	2,292	49.2
2023年3月期第2四半期	23,745	30.1	6,127	31.4	6,493	38.1	4,511	42.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,627百万円 (47.0%) 2023年3月期第2四半期 4,957百万円 (47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	22.33	
2023年3月期第2四半期	43.95	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	53,699	44,618	82.6
2023年3月期	52,433	43,541	83.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 44,331百万円 2023年3月期 43,541百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		20.00	20.00
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	5.4	7,200	35.1	7,200	36.3	4,800	39.3	46.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	105,149,520 株	2023年3月期	105,149,520 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,411,340 株	2023年3月期	2,497,740 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	102,668,752 株	2023年3月期2Q	102,642,908 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### (金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載していましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、経済活動の正常化が一段と進みました。一方、不安定な国際情勢や資源・材料価格の高止まり、円安による物価上昇など、引き続き不透明な状況にあります。

当社グループが属する業界では、生成AI関連を中心とした需要は好調に推移したものの、スマートフォンやパソコン、テレビなどの一部民生品に加え、データセンター向けの需要も減退し、全体的に半導体需給に緩みが生じております。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門（特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工）は、ロジック工場での設備投資は継続されましたが、NAND型フラッシュメモリ工場では2023年3月期第3四半期後半からの設備投資の減速が継続したことから売上高、セグメント利益ともに前年同四半期と比べ減少しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門（特殊ガス販売管理業務、技術サービス等）は、主要顧客であるNAND型フラッシュメモリ工場における減産の影響を受け、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期と比べ減少しました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイネージ向け製品が堅調に推移したことに加え、納入時期を第1四半期と想定していたビデオプロセッサなどのグラフィックス製品が当第2四半期に納入され販売したことにより、売上高、セグメント利益とも前年同四半期と比べ増加しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所が稼働しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は22,827百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は3,095百万円（前年同四半期比49.5%減）、経常利益は3,437百万円（前年同四半期比47.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,292百万円（前年同四半期比49.2%減）となりました。

#### ① エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は22,045百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント利益は3,668百万円（前年同四半期比45.6%減）となりました。

#### ② グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は662百万円（前年同四半期比11.6%増）、セグメント利益は107百万円（前年同四半期比44.3%増）となりました。

#### ③ 太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は120百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益は72百万円（前年同四半期比8.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,266百万円増加し、53,699百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,619百万円減少、原材料及び貯蔵品が404百万円減少したものの、有形固定資産が2,011百万円増加、のれんが1,745百万円増加、仕掛品が663百万円増加したことによります。

#### (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ189百万円増加し、9,081百万円となりました。これは主に未払法人税等が1,016百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,247百万円増加したことによります。

#### (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,076百万円増加し、44,618百万円となりました。これは主に配当金の支払2,053百万円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益2,292百万円の計上、為替換算調整勘定が296百万円増加、非支配株主持分が287百万円増加、資本剰余金が178百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日付「2023年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、主要顧客の設備投資の遅れ、顧客工場における稼働率の大幅な低下などにより、今後の事業活動及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,839	7,220
受取手形、売掛金及び契約資産	17,343	17,647
商品及び製品	2,674	2,919
仕掛品	1,037	1,701
原材料及び貯蔵品	4,059	3,654
その他	3,542	3,257
貸倒引当金	△62	△67
流動資産合計	38,433	36,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,272	6,772
その他（純額）	4,942	6,454
有形固定資産合計	11,214	13,226
無形固定資産		
のれん	—	1,745
その他	43	58
無形固定資産合計	43	1,804
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	1,020	699
その他	2,103	2,005
貸倒引当金	△383	△369
投資その他の資産合計	2,741	2,335
固定資産合計	13,999	17,366
資産合計	52,433	53,699
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,588	3,835
未払金	1,016	794
未払費用	408	483
未払法人税等	2,046	1,029
賞与引当金	639	646
その他	432	691
流動負債合計	7,132	7,481
固定負債		
リース債務	412	341
退職給付に係る負債	708	769
資産除去債務	30	33
その他	608	456
固定負債合計	1,759	1,600
負債合計	8,891	9,081

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,317	1,317
資本剰余金	1,643	1,821
利益剰余金	41,147	41,387
自己株式	△1,053	△1,017
株主資本合計	43,054	43,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	43
為替換算調整勘定	505	802
退職給付に係る調整累計額	△26	△23
その他の包括利益累計額合計	487	822
非支配株主持分	—	287
純資産合計	43,541	44,618
負債純資産合計	52,433	53,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	23,745	22,827
売上原価	15,787	17,746
売上総利益	7,957	5,081
販売費及び一般管理費	1,830	1,986
営業利益	6,127	3,095
営業外収益		
受取利息	5	23
受取配当金	7	2
為替差益	335	301
受取賃貸料	12	7
助成金収入	2	2
その他	7	10
営業外収益合計	370	348
営業外費用		
支払利息	2	4
不動産賃貸費用	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	4	6
経常利益	6,493	3,437
特別損失		
固定資産除売却損	19	136
特別損失合計	19	136
税金等調整前四半期純利益	6,474	3,301
法人税、住民税及び事業税	2,022	969
法人税等調整額	△59	38
法人税等合計	1,963	1,008
四半期純利益	4,511	2,292
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,511	2,292

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,511	2,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	35
為替換算調整勘定	451	296
退職給付に係る調整額	0	2
その他の包括利益合計	446	335
四半期包括利益	4,957	2,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,957	2,627
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,474	3,301
減価償却費	345	374
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	46	64
受取利息及び受取配当金	△12	△26
支払利息	2	4
為替差損益 (△は益)	△24	△11
固定資産除売却損益 (△は益)	19	136
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,466	162
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,568	△62
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	482	450
仕入債務の増減額 (△は減少)	△106	941
前渡金の増減額 (△は増加)	△2,132	322
その他	335	30
小計	△589	5,678
利息及び配当金の受取額	9	19
利息の支払額	△2	△4
法人税等の支払額	△1,524	△2,004
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,107	3,689
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,292	△1,926
定期預金の払戻による収入	739	2,557
有形固定資産の取得による支出	△801	△2,287
無形固定資産の取得による支出	△2	△16
有形固定資産の除却による支出	—	△131
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,902
その他	0	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,357	△3,758
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	18	—
配当金の支払額	△1,847	△2,053
その他	△39	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,868	△2,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	281	113
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,052	△2,047
現金及び現金同等物の期首残高	8,983	8,287
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,931	6,240

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	23,035	593	116	23,745
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	23,035	593	116	23,745
セグメント利益	6,744	74	67	6,886

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,886
全社費用(注)	△763
その他	4
四半期連結損益計算書の営業利益	6,127

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	22,045	662	120	22,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	22,045	662	120	22,827
セグメント利益	3,668	107	72	3,848

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,848
全社費用(注)	△759
その他	6
四半期連結損益計算書の営業利益	3,095

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。